

工事写真報告書

工事番号 平成 25 年度

工事名 T 様邸

工事箇所 屋根・外壁その他塗装工事一式

工事住所 戸畠区 浅生

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム 株式会社



外観

屋根

外壁

破風・鼻かくし

軒天

雨樋

シャッター・小庇



外観

屋根

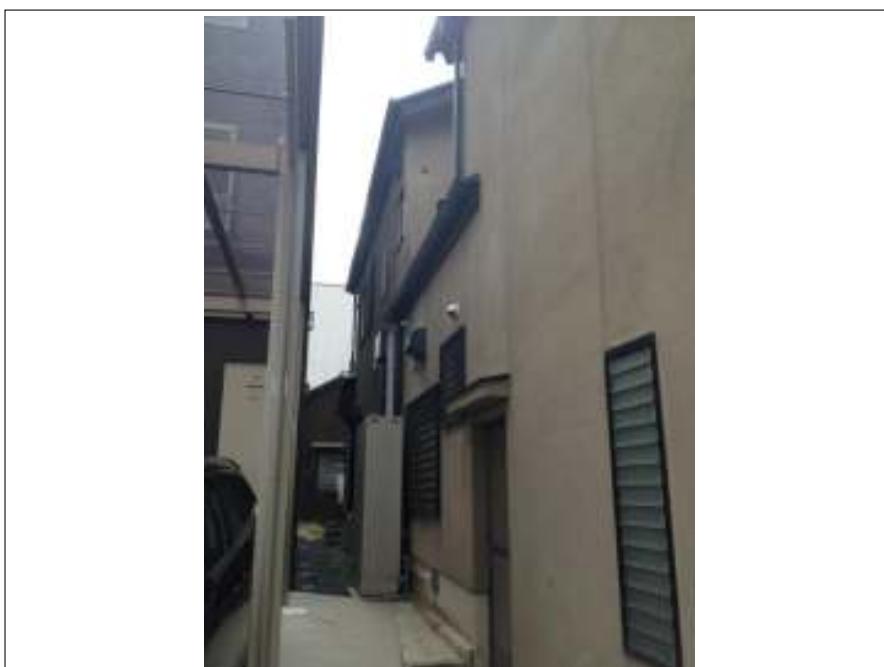
外壁

破風・鼻かくし

軒天

雨樋

雨戸・小庇



外観

外壁

破風・鼻かくし

軒天

雨樋

小庇



カラーべスト・コロニアル

カラーべストの素材は、セメントと石綿 85 : 15 の割合で混合して作られており、葺き替えとなると、処分費がかなりかかってきますので、劣化する前に早め早めの塗装をお勧めします。



屋根（ソーラーパネル）

この部分の面積は引いて御見積りをしています。



破風・鼻かくし

経年劣化しています。
この部分は下塗り・上塗りをおこない、塗装をしていきます。



雨戸

こちらは鉄・スチール素材となります。

劣化するとサビが広がってしまい、穴があいてしまうケースがありますので、塗装をしていく必要があります。



雨戸（サビ発生部）

サビの上からいくら塗装をしてもすぐにサビが発生しますので、ケレン作業を行い、サビ止め下塗り、上塗りを行います。



シャッター（剥離部）

旧塗膜が剥がれています。

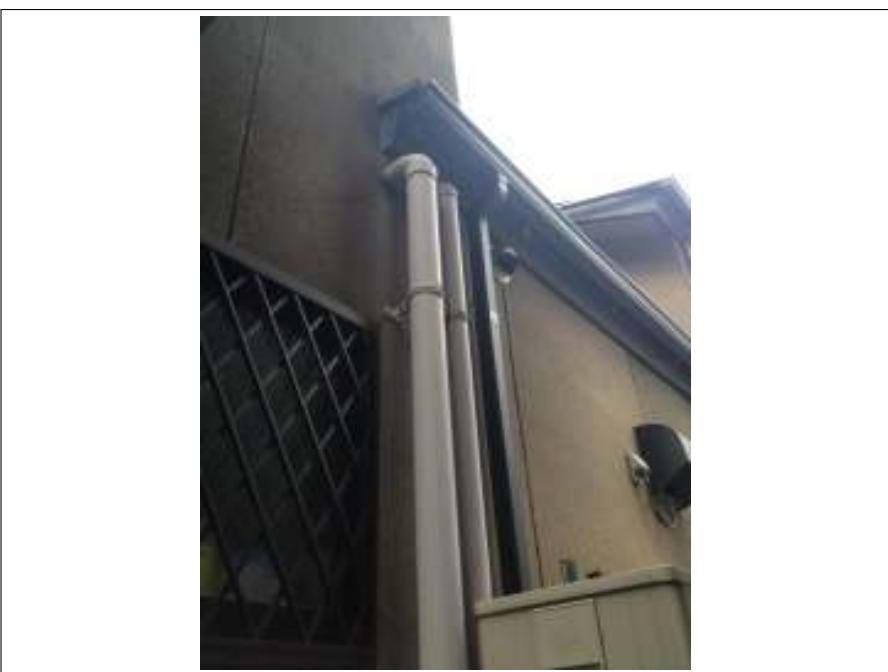
この上から塗装をしても旧塗膜と一緒に剥がれてしまう恐れがありますので、ケレン作業を行い、塗装をしていきます。



小庇

こちらは鉄・スチール素材になります。

劣化するとサビが発生してしまいますので、塗装が必要です。



樋・ダクトカバー・その他配管

こちらは塩ビ素材になります。

紫外線などにより劣化すると、割れる恐れがありますので、下塗り・上塗りの塗装をしていきます。



外壁（色褪せ）

色褪せている部分があります。

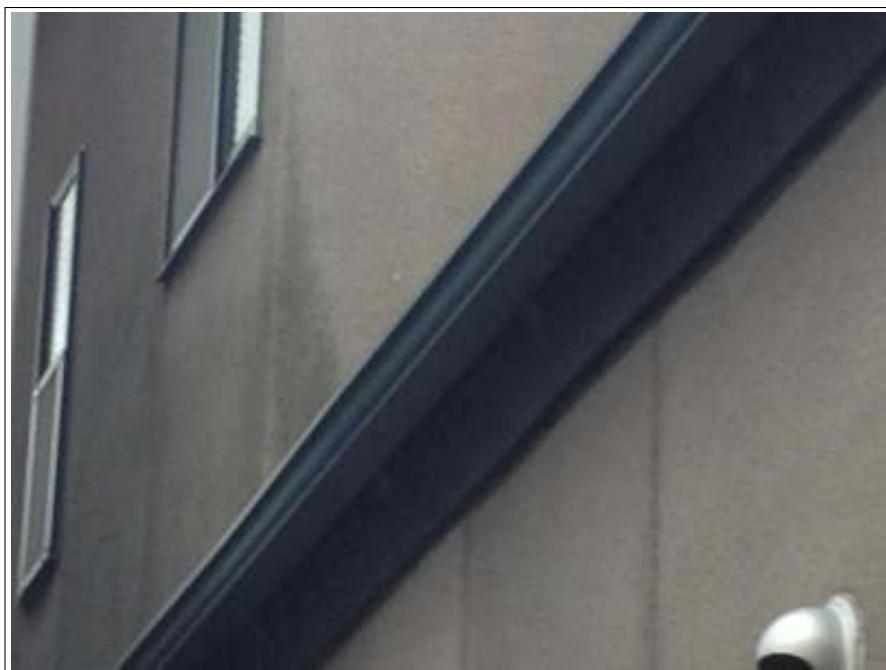
壁が水分を吸いやすくなってしまっており、防水性が低下しているサインになりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁（カビ発生部）

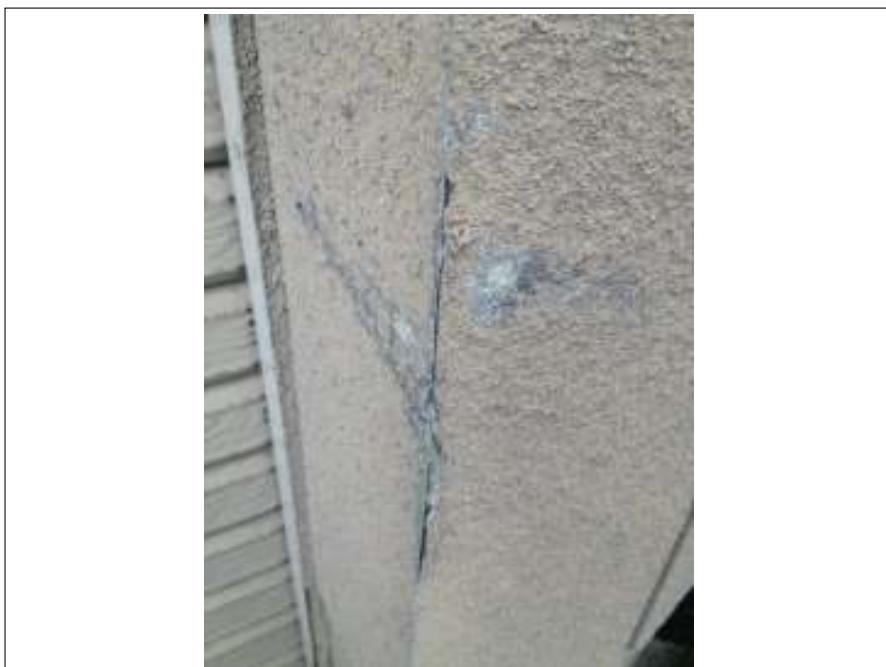
カビが発生している部分があります。

いくら洗浄をしてもカビは根から残っており、またその上にいくら良い塗装をしてもカビが塗膜を破って表面に出てきますので、カビの根から抑える必要があります。



カビ発生部 対処法

カビが発生している部分はカビの根を殺す下塗り・下塗り・上塗り2回の3層4工程を行います。



外壁劣化部

塗膜が剥がれている部分があります。

この部分から雨水や湿気・炭酸ガスなどが侵入し外壁材はもちろん、躯体の痛みにつながってきます。

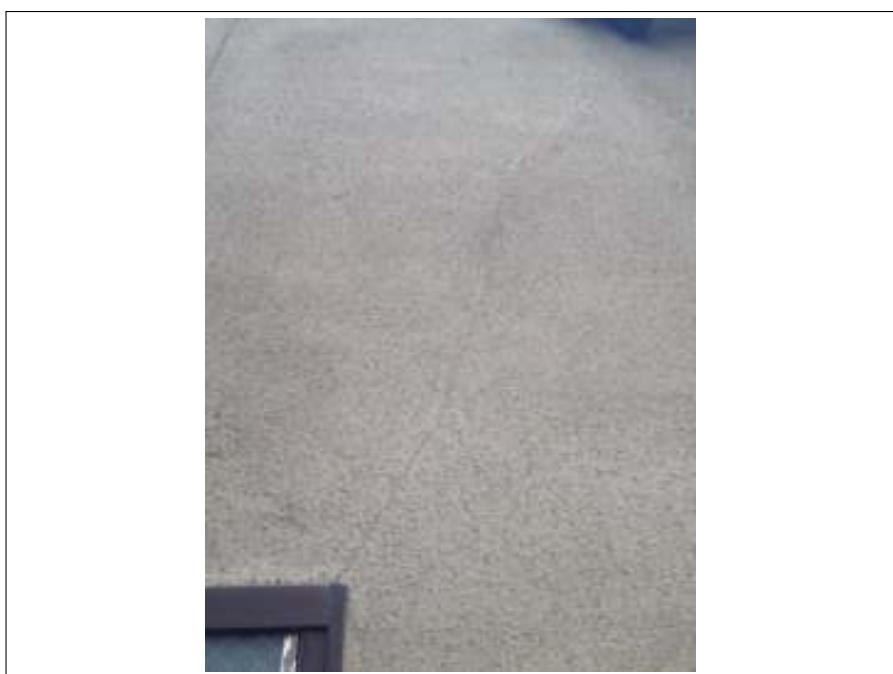


クラック部

数か所見られました。

この部分から直接雨水、湿気や炭酸ガスが入り込み外壁の劣化や躯体の痛みにつながります。

この部分はシーリングで補修し、塗装していきます。



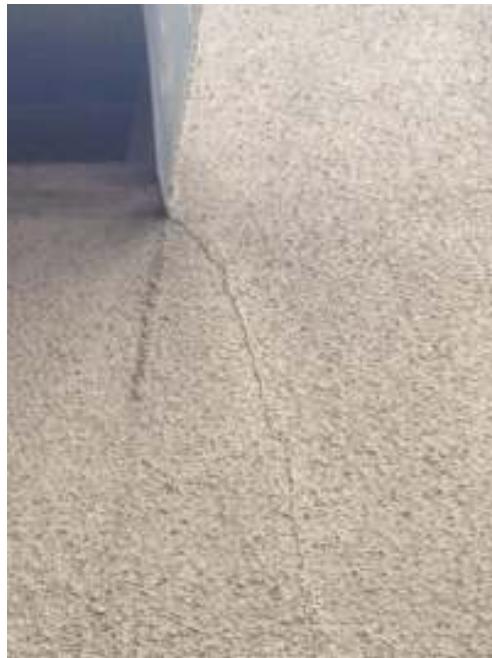
クラック部

同上



クラック部

同上



クラック部



サッシ廻り

見落としがちですが、このシーリング部分が劣化すると、窓周りから雨漏りの原因となりますので、塗装や、シーリング補修をしての塗装が必要となります。



玄関廻り

御主人様奥様と私共で移動などさせて頂き、この部分もしっかりと塗装をしていきます。